



ゆめまち

No. 1

2005. 6

E-Mail : yumekm21@hotmail.com

夢あるまちづくり協議会

地域のみなさま

はじめまして、夢あるまちづくり協議会代表の沼澤と申します。

昨年三月の勉強会から一年余、ようやく皆様にご挨拶できることになりました。この間、「夢あるまちづくり協議会とはいったい何をやっているところなのか分からない。」というご批判も多数受け、一日も早く広報誌を発行すべく努力は続けてまいりましたが、今になってしまいましたことを深くお詫び申し上げます。

しかしながら、全てを手探りで始めたこの協議会も、僅か一年で八王子市から補助金を受けることができるほどしっかりした組織となりました。これからはできるだけ多くの方々とともに、より住みやすい、いきいきとした地域づくりを目指して、努力して参りますので、ご協力のほど、宜しく願います。

尚、これまでの経緯と活動方針、今後の予定をまとめました。是非ご一読いただき、当協議会を少しでもご理解いただけましたら幸いです。

夢あるまちづくり協議会代表 沼澤 仁

炭谷先生からのメッセージ

夢あるまちづくり協議会一周年おめでとうございます。

これまでの経緯

- ・小学校統廃合協議会に参加したことからアンケートなどを通じて鹿島・松が谷両地区に共通する地域の声を知ることができました。
- ・アンケートの結果を基に、昨年三月に多摩ニュータウンの問題に詳しい炭谷教授のレクチャーを含む勉強会を行い、地域の問題点やニーズに沿った地域活動を行なうボランティアグループとしての夢あるまちづくり協議会を発足させることになりました。
- ・昨年五月に第一回の協議会を行い、その後は組織作りと平行して、鹿連協の防災訓練や鹿島松が谷子ども祭りに参加をしたり、フラワーフェスティバル由木・コンテナガーデンコンテストに出展しました。
- ・平成十七年度の八王子市の市民企画事業補助金に申請し、審査の結果、補助金の交付を受けられることになりました。

鹿島、松が谷地区は緑がとても多く、多摩センターにも近く、モノレールが通り、居住条件が大変整えられている街です。ただ、入居後の年月の経過と共に少子高齢化が進み、三本松小学校が閉校されてしまいました。この問題を契機に街の現状を見直し、住民一人一人が輝ける街づくりを目指され、次世代を担う子どもたちにとっても魅力ある、夢のある街を目指されているみなさまに敬意を表します。私たちが進めている「八王子・子どもの居場所づくりプロジェクト」と一緒に手を携えながら、共に夢のある街づくりを目指しましょう。

大妻女子大学教授 炭谷 晃男
八王子子どもの居場所づくりプロジェクト代表

当協議会は現在四つのグループに分かれて活動を行なっています。それぞれの活動予定は次ページをご覧ください。